

令和4年度

みやぎエンジニア夏期セミナー

総合案内

みやぎ高度電子機械人材育成センター運営会議

○実施要領：4ページ～

○シラバス：9ページ～

みやぎ高度電子機械人材育成センター

ごあいさつ

宮城県では半導体製造装置分野をはじめとする高度電子機械産業振興のため、企業誘致（導入）と地域企業による新たな事業の創出（内発）の取組を総合的に推進しております。

今後、高度電子機械産業が本県に根付き発展を遂げて行くためには、地元関連企業の技術向上はもちろん、地元での優秀な人材の養成が欠かせないものとなっております。

このような状況を踏まえ、みやぎ高度電子機械人材育成センターでは、産学官の連携の下で、理工系の大学や高等専門学校等の学生を対象とした実践的な研修等を実施して、意欲あふれる優秀な人材を養成することを通じ、高度電子機械産業の振興に取り組んで参ります。



宮城県知事
村井 嘉浩

設立目的

みやぎ高度電子機械人材育成センターは、技術者の養成を通じて高度電子機械関連企業の集積と振興を図ることを目的に、平成21年6月に開設された産業人材育成機関です。

当センターは、産学官で構成されたコンソーシアム形式により、実習をベースとした研修やセミナーを実施して参ります。

研修講座の概要

育成する人材像／教育目標

●企業でのグループワークによる課題解決、現役エンジニアとの交流を通して、

前に踏み出す力(主体性等)、考え抜く力(課題発見力等)、チームで働く力(傾聴力等)を身に付けること。



受講対象者

- 宮城県内又は宮城県出身の理工系の大学生、高等専門学校生（主に大学3年生／高専本科4年生）
※学年に制限はありませんが、応募多数の場合は大学3年生／高専本科4年生を優先します。

開講時期／受講日数

- 全講座受講コース：令和4年8月22日（月）～8月26日（金）／全5日間
- 1DAY 交流コース：令和4年8月26日（金）／全1日間

受講講座の内容

- エンジニア体験実習では、県内企業でのグループワークを中心として、企画・構想設計プロセス・開発手法等ものづくりの一連の流れを体験し、エンジニアに求められる考え方を学ぶ。
- エンジニア・カフェラウンジでは、県内企業で活躍する現役エンジニアとの豊富な交流を通じて、素朴な疑問の解決から自らの将来を考える機会を提供。

<講座一覧>

講座番号	講座名	会場
ベーシック-1	県高度電子機械産業の紹介	宮城県自治会館（仙台市青葉区）
ベーシック-2	学術機関の試作・共用施設見学	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター（仙台市青葉区）
ワーク-1	エンジニア体験実習Ⅰ ～企画・ユーザーイン発想～	仙台国際センター（仙台市青葉区）
ワーク-2	エンジニア体験実習Ⅱ ～開発設計プロセス～	
ワーク-3	エンジニア体験実習Ⅲ ～タグチメソッド基礎～	
ワーク-4	エンジニア・カフェラウンジ ～先輩エンジニアを囲んで～	

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、開催方式等を変更する場合があります。

修了生の実績

- 修了生：272名（令和元年度研修修了生迄）※令和2年度は新型コロナの影響により中止
- 概要：令和元年度までの修了生272名のうち209名が就職、63名が大学院進学等。
高度電子機械関連企業には89名が就職。
- 進路先（50音順）：アルプス電気（株）、ケイテック（株）、（株）ケーヒン、東京エレクトロン宮城（株）、東北電子産業（株）、リコーテクノロジーズ（株）、ヤマセエレクトロニクス（株）等

実施体制

みやぎエンジニア夏期セミナー

産 (企業研修・交流会)

アイリスオーヤマ株式会社
東京エレクトロン宮城株式会社
リコーインダストリー株式会社
リコーテクノロジーズ株式会社
県内の高度電子機械関連企業

学 (受講生・施設見学等)

石巻専修大学, 仙台高等専門学校,
東北学院大学, 東北工業大学,
東北職業能力開発大学校, 東北大学,
東北文化学園大学, 県外大学等,
宮城職業能力開発促進センター

官 (事務局)

宮城県

研修事業計画・
受講生の募集等

みやぎ高度電子機械人材育成センター
〔大学・企業等で構成される産業人材育成機関〕

令和4年度 みやぎエンジニア夏期セミナー

実 施 要 領

受講を希望される学生の皆様へ

宮城県では半導体製造装置分野をはじめとする高度電子機械産業振興のため、企業誘致（導入）と地域企業による新たな事業の創出（内発）の取組を総合的に推進しておりますが、これから高度電子機械産業が本県に根付き発展を遂げて行くためには、地元での優秀な人材の養成が欠かせないものとなっております。

みやぎ高度電子機械人材育成センターでは、理工系学生を対象に、産学官連携の下で高度電子機械関連企業の現役エンジニアなどを講師に招き、エンジニアに求められる企画・開発設計プロセス・開発手法などの考え方について、実習（グループワーク）を中心に実施するとともに、現役エンジニアとの豊富な交流・対話を通じて若手技術人材の養成に寄与して参ります。

企業の実践的な取組みを学ぶ絶好の機会ですので、是非ご活用ください。

研修実施要領

1 研修対象者

主に高度電子機械関連の技術に興味関心のある宮城県内又は宮城県出身の工学・理工学系の学生

※主に大学3年生/高専本科4年生を対象。

※学年に制限はありませんが、応募多数の場合は大学3年生/高専本科4年生を優先します。

2 開講時期、時間、定員

(1) 開講時期

令和4年8月22日(月)～8月26日(金) 計5日間

(2) 開講時間

講座によって、開始時間や終了時間が変わりますので、シラバス(8ページ～)をご確認ください。

(3) 受講定員

- ・全講座受講コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・40名
- ・エンジニア・カフェラウンジのみ受講コース・・・・・・・・10名

3 研修講座の内容

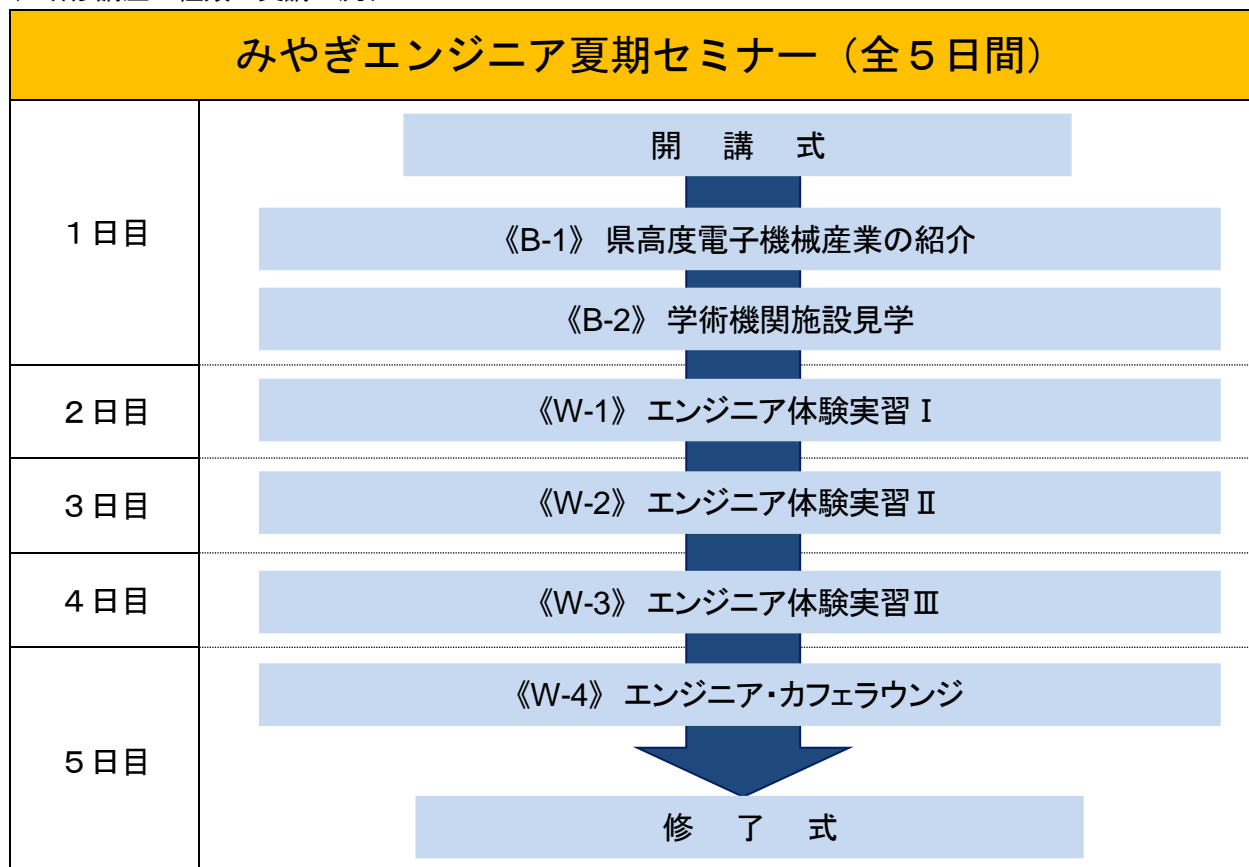
(1) 研修講座の概要

講座は、〔ベーシック〕が2講座、〔ワーク〕が4講座あります。〔ワーク〕では、県内企業での実践的な実習や、高度電子機械産業界への理解を深めるエンジニア・カフェラウンジを行います。

(2) セミナー修了証の発行

指定した修了認定基準を満たした場合、セミナー受講後に修了証を発行いたします。

(3) 研修講座の種類・受講の流れ



4 会 場

- ・宮城県自治会館・・・〈B-1, W-4 講座〉
- ・東北大学マイクロシステム融合研究開発センター・・・〈B-2 講座〉
※宮城県庁発着のバス移動となります(自家用車等で直接会場に行くことはできません。)
- ・仙台国際センター・・・〈W-1~3 講座〉

5 受講料

無 料

6 受講条件

原則として、全講座(全5日間)を受講できること。

※研修中にやむを得ない事情で欠席、遅刻等になる場合には、事務局に申し出てください。

7 受講申込方法等

(1) 申込方法

受講を希望される方は、以下のサイトの「電子申請システム」にて必要事項を記入の上、受付期間内にお申込みください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shinsan/koudojinzai.html>

(2) 受付期限

- ・受付開始：令和4年4月1日(金)
- ・締 切 日：令和4年7月29日(金)
- ・受講決定：申込み順に受講決定通知をメールで送付します。

(3) 応募者多数の場合について

応募者多数により受講希望者が定員を超えた場合は、運営会議にて審査し、受講者を決定させていただきますので、あらかじめご了承ください。

8 受講にあたっての注意点

- ・研修会場(集合場所)へは、原則、公共交通機関を利用してください。
- ・研修会場(集合場所)への通所中、研修会場(集合場所)からの帰宅中の事故については、事務局(宮城県)は一切の責任は負いません。
- ・研修中は、当運営会議の事務局の指示に従ってください。
- ・企業での研修においては、各企業の指示に従ってください。
- ・指示に従っていただけない場合は、退出いただく場合もありますので、ご了承ください。

(重 要)

受講生は、当研修の傷害・賠償責任保険について、別表の手続きが必要です。

当研修が保険の適用になる大学等とまらない大学等がありますので、受講申込後あらためて確認の連絡を事務局(shinsanr@pref.miyagi.lg.jp)からいたします。御不明な点は事務局まで連絡をお願いいたします。

(別 表)

保険の適用	受講生の皆様をお願いすること。
①大学・高等専門学校の傷害保険・賠償責任保険が適用できる場合	学務課(教務課、就職担当)などに学外研修届等の事前申請をお願いします。
②大学・高等専門学校の傷害保険が適用にならない場合	個人での傷害保険・賠償責任保険の加入をお願いします。

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として、下記事項を遵守してください。

- ① 研修受講中（休憩時間等を含む）は、マスクの着用、手指衛生等の基本的な感染対策の徹底をお願いいたします。
 - ② 受付（研修受講前）時に検温へのご協力をお願いいたします。
 - ③ 以下の場合、研修への参加をご遠慮願います。
 - ・風邪症状がある方、体調がすぐれない場合
 - ・同居家族等に新型コロナウイルス感染症患者がいる場合、受講者本人が濃厚接触者となった場合
 - ④ 研修受講期間中や前後において、感染リスクの高い行動は控えるよう御協力願います。
 - ⑤ セミナー受講にあたり、ワクチン接種等の感染対策を推奨しております。
- ・受講者及び関係者に感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な個人情報の提供を行うことがありますので、ご了承ください。

なお、上記のほか、研修内容等に応じて、別途新型コロナウイルス感染症対策の対応等を求める場合がございますので、予めご了承ください。

9 会場への交通案内

(1) 宮城県自治会館 （住所：宮城県仙台市青葉区上杉12-3） ※宮城県庁北側

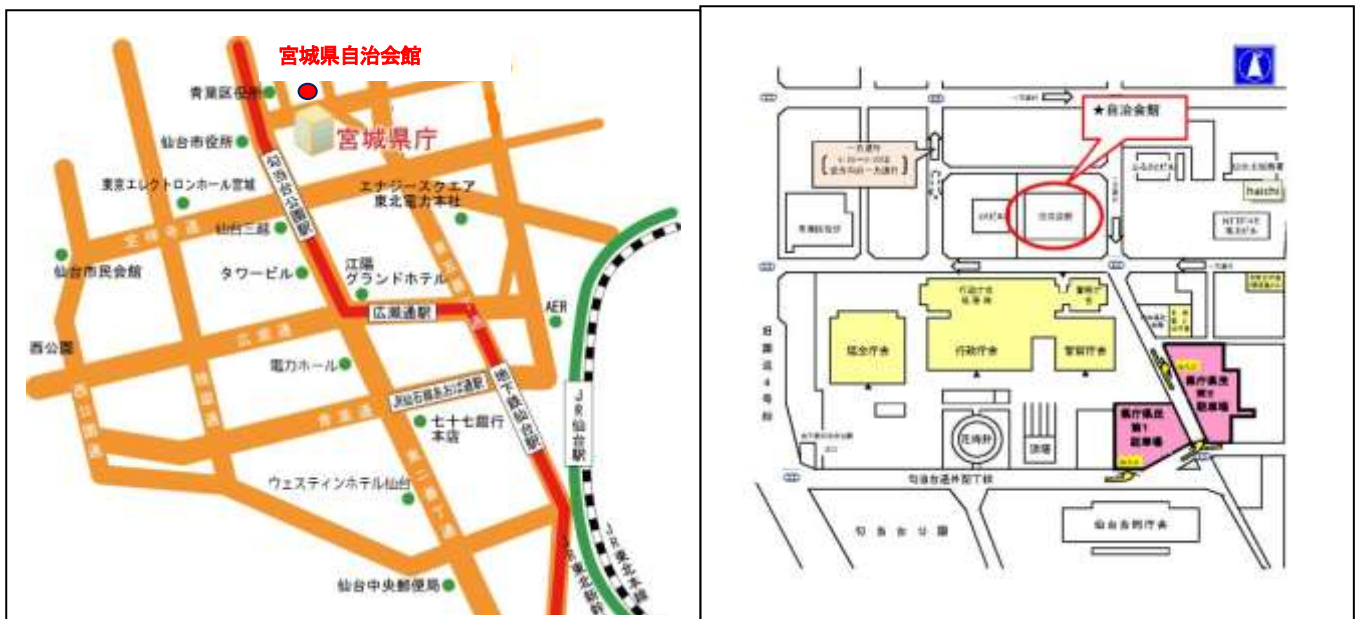
■JR仙台駅からのアクセス

【徒歩】JR仙台駅西口→（徒歩約20分）→ 宮城県自治会館

【バス】「仙台駅前」→（バス約5分）→「県庁市役所前」→（徒歩約3分）→ 宮城県自治会館

【地下鉄】「仙台」駅→（地下鉄約4分）→

「勾当台公園」駅（北2番出口）→（徒歩約4分）→ 宮城県自治会館



(2) 仙台国際センター （住所：宮城県仙台市青葉区青葉山無番地）

■仙台駅からのアクセス

【徒歩】JR仙台駅西口→（徒歩約30分）→ 仙台国際センター

【地下鉄】「仙台」駅→（地下鉄東西線約5分）→

「仙台国際センター」駅→（徒歩約1分）→ 仙台国際センター



10 問い合わせ先

みやぎ高度電子機械人材育成センター運営会議 事務局
(宮城県経済商工観光部新産業振興課)
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL : 022-211-2721 FAX : 022-211-2729
E-mail : shinsanr@pref.miyagi.lg.jp

令和4年度
みやぎエンジニア夏期セミナー

シラバス

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、内容や開催方式を変更する場合がありますので、ご了承願います。

1 セミナースケジュール

月	日	内 容	会 場
8	22 月	開 講 式	① (会場集合)
		(B-1) 県高度電子機械産業の紹介	
		(B-2) 学術機関施設見学	② (県庁玄関前)
	23 火	(W-1) エンジニア体験実習Ⅰ ～企画・ユーザーイン発想～	③ (会場集合)
	24 水	(W-2) エンジニア体験実習Ⅱ ～開発設計プロセス～	
25 木	(W-3) エンジニア体験実習Ⅲ ～タグチメソッド基礎～		
26 金	(W-4) エンジニア・カフェラウンジ ～先輩エンジニアを囲んで～	① (会場集合)	
	修 了 式		

※会 場

- ① 宮城県自治会館・・・・・・・・・・・・・・・・（仙台市青葉区）
- ② 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター・・・・（仙台市青葉区）
- ③ 仙台国際センター・・・・・・・・・・・・・・・・（仙台市青葉区）

2 講座概要

講座名	県高度電子機械産業の紹介	No.	B-1
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県の高度電子機械産業の概要説明 ・高度電子機械産業振興に向けた県の取組紹介 		
到達目標	県の高度電子機械産業の現況を理解する		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習（グループワーク） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
履修時間	0.5時間	開催日	8月22日（月）11:30～12:00
定員	40名	会場	宮城県自治会館 202・203会議室
講師	宮城県		
テキスト・資料	資料を配付		
教育成果の評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 演習課題（グループワーク） <input type="checkbox"/> その他（ ）		

※注意事項

- 1 集合場所：会場
- 2 集合時間：10時55分（11時から開校式・オリエンテーションがあります）
- 3 服装について：クールビズスタイル（ワイシャツ、スラックス等）で参加のこと

講座名	学術機関施設見学	No.	B-2
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学等有する優れた共用・試作施設の見学 ・企業の利用実績や成果等の紹介 		
到達目標	共用・試作施設の概要を理解すると共に、実例をもとに「産学連携によるイノベーション創出（ものづくり）」について理解を深める。		
実施形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習（グループワーク） <input checked="" type="checkbox"/> その他（施設見学・解説）		
履修時間	2時間	開催日	8月22日（月）13:00～16:00
定員	40名	会場	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
講師	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター		
テキスト・資料	資料を配付		
教育成果の評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> 演習課題（グループワーク） <input type="checkbox"/> その他（ ）		

※注意事項

- 1 集合場所：宮城県庁行政庁舎1階 正面玄関前
- 2 集合時間：13時00分集合・出発（予定）
- 3 服装について：クールビズスタイル（ワイシャツ、スラックス等）で参加のこと。
- 4 持ち物等について
 - ・上履きを持参すること。
 - ・「新型コロナウイルス感染症に関する質問票」を提出すること。

講座名	エンジニア体験実習Ⅰ ～企画・ユーザーイン発想～		No.	W-1
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学 ・ユーザーイン発想による商品企画の概要 			
到達目標	商品の開発・改良企画について、実際に見て、触って、使うことにより、ユーザーの不満や不便を解決する「ユーザーイン発想」のものづくりを理解する。			
実施形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習（グループワーク） <input checked="" type="checkbox"/> その他（施設紹介）			
履修時間	6時間	開催日	8月23日（火）9：30～16：30	
定員	40名	会場	仙台国際センター 会議棟3階 白樺1	
講師	アイリスオーヤマ株式会社			
テキスト・資料	資料を配布			
教育成果の評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 演習課題（グループワーク） <input type="checkbox"/> その他（ ）			

講義日程	主な内容	時間	備考
8月23日（火） 9：30～16：30	<ul style="list-style-type: none"> ・施設紹介（研究開発本部・製造・物流施設等） ・ユーザーイン発想のものづくり概要 ・課題演習（グループワーク・発表） 	6	

※注意事項

- 1 集合場所：会場
- 2 集合時間：9時25分
- 3 服装について：クールビズスタイル（ワイシャツ、スラックス等）で参加のこと

6 問い合わせ先

みやぎ高度電子機械人材育成センター運営会議 事務局
(宮城県経済商工観光部新産業振興課)
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL : 022-211-2721
FAX : 022-211-2729
E-mail : shinsanr@pref.miyagi.jp